

# ひまわり吹奏楽団だより

No. 1

ひまわりのように  
夢に向かって  
まっすぐに



仙台市立向陽台小学校  
ひまわり吹奏楽団  
令和5年4月8日

いよいよ令和5年度の活動がスタートしました。担当者一同、団員とともに音楽を楽しみ、目標に向かって精一杯取り組んでまいります。今年度もどうぞよろしく願いいたします。

## 「音楽は心」

今年度は、いよいよマスクをつけなくてもよい生活が戻ってきました。活動できることが当たり前ではないことを知った強みを生かして、仲間とともに目標に向かって全力で活動に取り組みます。「音楽は心」です。豊かな心とひまわりサウンドを育て作りあげていきます。そこで活動では、「6つのいつでも」を大切にしていきます。

### いつでも

- ① 自分から気持ちの良いあいさつをしよう！
- ② 素直な気持ちで活動に取り組もう！
- ③ 仲間同士で支え合おう！
- ④ 感謝の気持ちを大切にしよう！
- ⑤ 本気・全力で取り組もう！
- ⑥ 目標を持って活動しよう！

ステージの上で輝くためには、日々の努力を惜しまずに積み重ねることが大切です。目標に向かって仲間とともに努力する子供たちへの応援をどうぞよろしく願いいたします。

## 「つまようじ一本で崩れる」

かつて某テレビ番組に出演された、吹奏楽名門高校の先生が放送の中で部員達に話していた言葉です。シチュエーションとしては、昼食後に吹奏楽部員が清掃活動をしたにも関わらず、廊下を歩いた先生が落ちていた爪楊枝に気付き、部員にこの言葉を放ちました。

この言葉の意味は「小さなことにも気付くこと」「気付いたらそのままにしないこと」ということです。そして「目に見えるものに気付けない人が目に見えない音を整えることはできない」ということでもあると思っています。

「気付けない」と「気付いたのにやらない」は大きな違いです。音楽をより一層深めていくためにも、上記の「6つのいつでも」も適当にするのではなく、「気付いて」「自分から」取り組めるように声掛けをしていきます。

## コンサート情報

仙台三高吹奏楽部 第34回定期演奏会	聖ウルスラ学院英智高等学校吹奏 楽部第27回定期演奏会	名取交響吹奏楽団 第40回定期演奏会
令和5年5月6日(土) 開場 17:15 開演 18:00 会場:トークネットホール仙台 (仙台市民会館) 入場料:400円 客演:佐藤龍飛(サクソ)	令和5年5月27日(土) 夜の部(運動会のため昼の部×) 開場 16:30 開演 17:30 会場:仙台サンプラザホール 入場料:指定席 1500円 自由席 500円 ※後日、取りまとめます。	令和5年6月18日(日) 開場 13:00 開演 14:00 会場:名取市文化会館大ホール 入場料:ひまわり吹奏楽団員 及び保護者は招待 ※: が所属しています。 後日希望を取りまとめます。

「音楽は心」心を磨くために。

ステージの上で、言われたことだけをするのは、パフォーマンスではない。  
自分で考えたり、感じたり、アピールするのがパフォーマンス。

楽器の練習だけでは、パフォーマーにはなれない。  
大切なのは「自分で気付いて、行動すること」だから。係活動が大切。

「音楽は心」あいさつは心です。気持ちの良い挨拶をできない人が、気持ちの良い音楽を奏でることはできない。

「他人と自分を比べるよりも、過去の自分と今の自分を比べよう」

係活動→みんなのために。自分の役割を果たす。→音楽と一緒に